

日本のアニメーション美術の創造者

The World of YAMAMOTO Nizo,
Master of Japanese Animation Art Director

山本二三展

「天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女」

時をかける少女(踏切) 2006年 ©「時をかける少女」製作委員会2006

2016年4.1(金)ー5.15(日)

□開館時間＝午前10時ー午後5時(入館は午後4時30分まで) □休館日＝毎週月曜日、ただし5月2日は開館
□前売り入場券＝一般:800円(1,000円)、高校・大学生:600円(800円)、小・中学生:300円(500円)、一般ペア券(2人入場可＝前売りのみ):1,400円
※税込み、()内は当日料金 20人以上の団体は2割引 土曜日は中学生以下無料

主催／山形新聞・山形放送、山形美術館 共催／山形県、公益財団法人山形県生涯学習文化財団
後援／山形県教育委員会、山形市、山形市教育委員会、山形県芸術文化協会、山形市芸術文化協会 協力／絵映舎 企画協力／神戸新聞社



天空の城ラピュタ《荒廃したラピュタ》1986年 ©1986二馬力・G

山本二三(やまもと・にそう)は日本を代表するアニメーションの背景画家・美術監督のひとりとして草創期から数々の名作に携わり、現在も活躍し続けている。「じゃりん子チエ」「天空の城ラピュタ」「もののけ姫」「火垂るの墓」「時をかける少女」といった作品群は、入念な取材と丁寧なスケッチ、豊かな色彩感覚で描かれた山本の背景画があつてはじめてその世界観、舞台が出来上がってきている。

本展覧会では、山本が自ら選んだ手描きの背景画、スケッチなど220点を展示し、テレビや劇場映画のファンに限らない老若男女の幅広い県民層に詩情あふれるアニメーション美術の魅力を紹介する。



じゃりん子チエ《陽だまり》1981年
©はるき悦巳/双葉社・東宝・ユニバーサルミュージック・TMS



もののけ姫《シン神の森(5)》1997年
©1997二馬力・GND



時をかける少女《ゴーヤ棚》2006年 ©「時をかける少女」製作委員会2006



火垂るの墓《火災》1988年 ©野坂昭如/新潮社,1988

【関連イベント】

①「山本二三 トークショー＆サイン会」

4月2日(土) 午後2時より 山形美術館 3階ホール
※当日先着80席 聴講無料(小中学生以外は要入場券)
※サイン会は午後3時開始予定。当日、図録の購入者を対象に先着70人。整理券を配布

②「山本二三 背景画を描く デモンストレーション」

4月3日(日) 午後2時より 山形美術館 3階ホール
※当日先着80席 観覧無料(要入場券)

③ワークショップ「かんたんアニメで遊ぼう!」

4月30日(土) 午後2時より 場所:山形美術館 3階ホール
協力:山形大学大学院地域教育文化研究科
※参加無料(小中学生以外は要入場券) ※小学生以上 先着15人
※要申し込み(席に空きがあった場合のみ当日参加可)

④「ミュージアム・コンサート」

5月5日(木・祝) 午後2時より
演奏:山形交響楽団メンバー
※当日先着80席 参加無料(要入場券)
※ジブリ作品の音楽など、子どもから大人まで楽しめる内容

問い合わせ ① ②は山形新聞社事業部 TEL023(642)7955
申し込み ③ ④は山形美術館 TEL023(622)3090



山形美術館

Yamagata Museum of Art
〒990-0046 山形市大手町1-63
Tel.023-622-3090
<http://www.yamagata-art-museum.or.jp/>

■交通
徒歩/JR山形駅(東口)より徒歩15分
バス/JR山形駅(東口)より「中心街」100円
循環バス(10分おき)で約12分、霞城
公園前下車徒歩4分
車/山形自動車道山形蔵王ICから約15分

【前売り券取扱所】

大沼、十字屋、八文字屋POOL、こまつ書店、山形プレイガイド、チケットぴあ(Pコード:767-402)、サンクス、ローソンチケット(Lコード:26507)、セブン-イレブン(セブンチケット)、e+(イープラス)、ファミリーマート、山形美術館、山形新聞・山形放送本社、支社、山形新聞販売店(酒田地区は山形新聞酒田支社へ)

事業全般の 問い合わせ 山形新聞社事業部 TEL023(642)7955
〒990-8550 山形市旅館町2-5-12 山形メディアタワー